

2026年度 PPP/PFIセミナー 官民対話

7月29日(水)
13:30-16:20

参加無料
現地会場及びWEB開催



宮若市：MUSUBU AI

山口フィナンシャルグループの子会社であるYMFG ZONEプランニングは、山口・広島・北九州地域において地元自治体や地元金融機関を主要メンバーとする「PPP/PFI官民連携プラットフォーム」を立ち上げ、2019年度から内閣府・国土交通省より「PPP/PFI地域プラットフォーム協定」の選定を受けています。同プラットフォームを活用して、ノウハウ向上や機運醸成を図るセミナーの実施に加え、「官民対話（サウンディング）」をプログラムの柱とすることで、案件創出を促し、官民連携による活性化につなげてまいります。

プログラム

第1部 PPP/PFIセミナー

13:35-14:10

- 北九州市からの情報提供
- 国土交通省からの情報提供

第2部 パネルディスカッション

14:20-15:05

- スモールコンセッションの推進に向けて
〈登壇者〉北九州市、宮若市
〈コメンテーター〉国土交通省
〈モデレーター〉YMFG ZONEプランニング

第3部 官民対話

15:20-16:20

- 遠賀町
ふれあいの里 維持管理・運営手法に関する検討

名刺交換会

会場

COMPASS小倉

〒802-0001
福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8-1 AIMビル6階

定員

対面 **60名** 先着順
WEB同時開催（200名）

締切

7月22日(水)
17:00迄

申込

二次元コードまたは下記URL
からお申込みください
<https://forms.office.com/r/cV5w4Wzi8f>

お申込はこちら



アクセス

電車でお越しの方
▶ 小倉駅から徒歩5分

お車でお越しの方
▶ 北九州都市高速
小倉駅北ランプから車で3分



13:30

開会挨拶

第1部 PPP/PFIセミナー

13:35

～

14:10

『官民共創ガイドラインに関する情報共有』

北九州市 財政・変革局 市政変革推進室 次長 安徳 一紀 氏

【プロフィール】

企業出向などの経験を活かし、指定管理者制度や公民連携を担当。



『河内温泉あじさいの湯 事業者公募に関する情報提供』

北九州市 都市整備局 公園計画課 活用推進係長 江藤 章 氏

『遊休公的施設を活用する「スモールコンセプション」について』

国土交通省 総合政策局 社会資本整備政策課

第2部 パネルディスカッション

14:20

～

15:05

■事例紹介

『廃校利活用の事例紹介～宮若市における官民連携の取り組み～』

宮若市 秘書政策課 課長補佐兼政策推進係長 野見山 徹 氏

【プロフィール】

平成12年4月に旧若宮町役場（現宮若市役所）入庁。定住促進、企業誘致、コミュニティ活性化などの業務に従事。令和2年度よりスタートしたトライアルグループとの廃校等を活用した官民連携事業を担当。現在に至る。



■意見交換

『スモールコンセプションの推進に向けて』

登壇者：北九州市、宮若市

コメンテーター：国土交通省

モデレーター：YMFG ZONEプランニング

第3部 官民対話

15:20

～

16:20

『ふれあいの里 維持管理・運営手法に関する検討』

福岡県 遠賀町 ほけん福祉課

平成7年の完成以降、約30年間にわたり住民の健康増進及び多世代間の交流を図り、教養と福祉の向上に資する施設として役割を果たしてきた「遠賀町ふれあいの里」について、さらなる住民サービスの向上や効率的・効果的な運営に向け、今後のより良い管理運営手法や運営のあり方、コスト削減及び収入増加の方策等について検討する。



16:20～

名刺交換会

参考事例：福岡県宮若市 吉川小学校跡地の公共施設等運営事業

【事業内容】

廃校となっていた小学校の利活用について、民間提案制度を利用して株式会社トライアルホールディングスから市に申し出があったことをきっかけに検討開始。宮若市と事業者は協議の上、事業化に向けて連携協定を締結。当該協定に基づき、廃校を活用したAI開発センター、体育館を活用した産地直送レストラン、農業観光振興センターをコンセプションにより運営している。さらに、事業者は複数の廃校をAI関連の施設として開発し、まちづくりブランディングに結び付けた。